

脂肪性肝炎の治療に初の特効薬、米国で迅速承認

米食品医薬品局（FDA）は、GLP-1 受容体作動薬セマグルチド（商品名ウゴービ）を MASH（代謝機能障害関連脂肪肝炎）の適応で迅速承認（accelerated approval）しました。

米国では、選択的甲状腺ホルモン受容体 β 作動薬レスメチロムが MASH への適応で FDA により迅速承認されていますが、依然として治療選択肢は限られているのが現状です。

MASH は、代謝異常を伴う脂肪肝である MASLD（代謝機能障害関連脂肪性肝疾患）が重篤化し、炎症が生じた状態。進行すると肝不全や肝癌に至ります。